**＜Smips知財キャリア分科会 歴代ご講演者リスト＞**

**≪2004年度≫**

第１回（2004年4月24日）

ゲスト：**山田　隼氏（（独）製品評価技術基盤機構化学物質管理センター技術顧問）**

講演テーマ：「わたしの体験的知財論」

主な内容：ご自身のキャリアパスのご紹介、企業活動における特許の位置づけ、ライセンスの意義、特許部長奮戦記、企業特許部員の役割、特許部の内なる意識改革、米国での特許訴訟の経験、知財の現状についての感想などについて語って下さった。

第２回（2004年6月26日）

ゲスト：**河合　章氏（特許庁　審判部第20部門）**

講演テーマ：「産業財産権について・自分のこれまでのキャリア・これからのキャリア」

主な内容：特許庁のご紹介（審査官・審判官等の業務、国家公務員試験制度のご説明など）、ご自身の特許庁における業務・キャリアパスのご紹介（審査や審判の面白さ、技術の勉強の重要性など）、東大先端研における先端知財人材育成オープンスクールでの経験などをご紹介下さった。

第３回（2004年9月25日）

ゲスト：**赤澤太朗氏（ダウ・ケミカル（株）法務・特許本部勤務、弁理士）**

ゲスト：**佐久間顕治氏（太陽国際特許事務所勤務、弁理士）**

講演テーマ：「知財キャリアを考える～これから弁理士をめざす皆様へのメッセージ～」

主な内容：企業や特許事務所で活躍中の新進気鋭若手弁理士のお二人に、今のお仕事をご紹介いただき、知財キャリアパスに対する考え方、弁理士試験に挑戦する際の心構え、勉強方法等について具体的なアドバイスを頂いた。

第４回（2004年12月11日）

ゲスト：**杉光一成氏（金沢工業大学大学院教授・弁理士、知的財産教育協会事務局長）**

講演テーマ：「これまでのキャリアパス・金沢工業大学知財コース・知財検定の紹介」

主な内容：企業特許部勤務、弁理士合格、大学院での知財の勉強、特許事務所勤務、ビジネススクール進学、起業・・というご自身のキャリアパスと転機での決断についてお話頂いた。また、金沢工業大学大学院の知財コースや知財検定についてのご説明も頂いた。

第５回（2005年2月11日）

ゲスト：**柴田英寿氏（Business-IPR代表、ＭＢＡ友の会幹事、東京大学大学院非常勤講師、日本知財学会理事）**

講演テーマ：「知財と経営をあわせて新しい世界を創る！！－知財界隈について思うことー」

主な内容：メーカー勤務の中で、いくつもの著書をまとめられた経緯や、ビジネスＩＰＲをはじめとする活動のご紹介を頂いた。また時間や仲間をどうやってつくるか、知財業界の人に対する考え、などについてもお話を伺うことができた。

**≪2005年度≫**

第１回（2005年4月23日）

ゲスト：**若村正人氏　（株）富士通研究所　基盤技術研究所　新材料研究部　主任研究員、東京大学先端科学技術研究センター、協力研究員）**

講演テーマ：「ヒドロキシアパタイト研究と知財」

主な内容：企業において新機能性材料の研究開発に従事しながら、自らの研究テーマである「ヒドロキシアパタイトへの新機能性付与技術」への思いいれ、光クリエールフィルターの開発秘話、知財とのかかわりについて、語っていただいた。

印象深かった点：こだわり続けることの大切さ。研究開発に対する真摯な姿勢。発明に対する思いいれと勇気。

第２回（2005年6月18日）

ゲスト：**鮫島正洋氏　（内田・鮫島法律事務所　弁護士・弁理士）**

講演テーマ：「知財法務と知財ビジネス」

主な内容：鮫島氏のこれまでの活動実績をご紹介いただくとともに、「知財法務とビジネスの関連性」のお話を通じて、今後知財の道を歩む方々に対し、最先端の現場からのメッセージをいただいた。

印象深かった点：「もはや、知財は専門家の牙城ではない。知財を学ぼうとする人々に対し、そのビジネスアセットとしての意味づけは広く公開されるべきものである。」

第３回（2005年7月16日）

ゲスト：**大坪和久氏（サイテックシステム有限会社取締役社長・パテントサロン管理人）**

講演テーマ：「知財キャリアいろいろ　～知財との出会い、別れ、そして再会～」

主な内容：メーカーでの知財実務、米国法律事務所駐在のご経験を生かし、個人事業としてサイテックシステムを創業なさったお話、さらに知的財産権専門サイト「パテントサロン」の立ち上げ秘話などを通じて、知財の道を目指す方々へのメッセージをいただいだ。

印象深かった点：ハッピートライアングル、好きなことをやる、好きなことをやって、誰かが喜んだ時「掠り」を受け取る、継続は力なり。

第４回（2005年10月15日）

ゲスト：**隅蔵康一氏（政策研究大学院大学　助教授）**

講演テーマ：「最近の知財政策について　～知財キャリアとの関係を中心に～」

主な内容：隅蔵先生の知財キャリアについてご紹介いただき、「科学技術と社会をつなぐ部分に携わりたい」「情報を発信していくことが好き」といった想いを伺った。また、政策という観点からどのような知財人材が求めらているのかについても、お話いただいた。

印象深かった点：隅蔵先生のお人柄を再認識！

好きこそものの上手なれ。政策という観点の重要性。

第５回（2005年11月19日）

ゲスト：**高田　仁氏（九州大学大学院経済学研究院、助教授）**

講演テーマ：「私の知財キャリア　～多様な経験はどこかで必ず役に立つ！～」

主な内容：大学院時代、留学やシリコンバレーでのご経験、コンサルティングファーム時代、ＣＡＳＴＩ時代のご経験、九州大学知的財産本部での業務、ビジネススクールでの講義などのお話を通じて、参加者の皆さんにメッセージをいただいた。

印象深かった点：なぜ？どうして？と思ったことをなおざりにしない。バランス感覚の重要性。多様な経験はどこかで必ず役に立つ。知財は使われてこその知財。外国の人から多くを学び視野を広げることが大切。

第６回（2006年1月21日）

ゲスト：**日野慎二氏（株式会社パテントファイナンスコンサルティング　代表取締役社長）**

講演テーマ：「知財ファイナンスの世界とアントレプレナーシップ」

主な内容：銀行勤務時代、ＭＩＴ留学時代、ジャパンデジタルコンテンツ勤務時代、ご自身の起業のご経験についてお話いただきながら、知財キャリアに対するお考えをお話いただいた。

印象深かった点：誰も他の人がやっていないことをやる。ひとつの専門性だけでは限界がある。周辺分野を知ることで次のキャリアにつながる。ＭＩＴ時代が自分を変えた。

**≪2006年度≫**

第１回（２００６年４月２２日）

ゲスト：**的場成夫氏〔（有）夢屋代表取締役、的場特許事務所所長・東京工科大学アントレプレナー専攻大学院兼任講師〕**

講演テーマ「自分を成長させてくれる地域貢献～バランスの取れた知財人を目指して～」健全な知財人、バランスの重要性、ボランティア活動の素晴らしさ、知財業界の現実

第２回（２００６年５月２０日）

ゲスト：**三好陽介氏〔日本電気（株）知的資産事業本部マネージャ〕**

講演テーマ

「キャリア」に囚われるより目先を楽しもう

「専門家」と言う名の評論家がもたらす弊害

「大企業」でも楽しめる

長期は帰納的、短期は演繹的のすすめ

第３回（２００６年６月２４日）

ゲスト：**前田琢磨氏〔アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社シニア・マネージャー、グロービス・マネジメント・スクール講師〕**

講演テーマ「事業につながる知財戦略」ADLでの業務の内容、コンサルティングとう仕事、プラントの自動システム化のエンジニアの経験、マネジメントの重要性

第４回（２００６年１０月１４日）

ゲスト：**高橋真木子氏〔東北大学特定領域研究推進支援センター（CRESS)特任助教授〕**

講演テーマ：「知財キャリアの一隅～大学の中で知財を扱う仕事の一例として～」

KASTでのご経験、東工大・東北大での産学連携・技術移転に関する業務

第５回（２００６年１１月１８日）

ゲスト：**平塚三好氏〔東京理科大学知的財産本部〕**

講演テーマ：「知財業界の夢と現実」

企業、特許事務所でのご経験、アメリカロースクール時代、理科大MIP立ち上げ

ゲスト：**西田恵理子氏〔半導体エネルギー研究所〕**

１．人生思案時代

２．就活時代

３．知財部での奮闘

メンターの重要性

第７回（２００７年１月２０日）産学連携分科会×知財キャリア分科会共催

ゲスト：**鈴木基子氏〔キャンパスクリエイト（電気通信大学TLO）ＮＥＤＯフェロー〕**

ゲスト：**山本英樹氏〔九州大学知的財産本部ＮＥＤＯフェロー〕**

講演テーマ：「若手産学連携人材が活躍する産学連携の現場」

第８回（２００７年２月１７日）

ゲスト：**久保田俊之氏〔株式会社リクルートテクノロジーマネジメント開発室〕**

講演テーマ：「技術移転におけるリサーチャーの役割」博士課程（医学）からリクルートTMDにキャリアを進めたのは？リサーチャーというお仕事に対するやりがい

第９回（２００７年３月１７日）

ゲスト：**吉原拓也氏〔ＮＥＣ知的資産事業本部知的資産企画部事業戦略エキスパート〕**

講演テーマ：吉原氏「わくわく働こう！」

ゲスト：**片岡忠彦氏〔日本アイ・ビー・エム株式会社知的財産部門〕**

講演テーマ：片岡氏「知財キャリアって言われても！？」

**≪2007年度≫**

第１回（２００７年４月２１日）

ゲスト：**平田徳宏氏〔九州大学知的財産本部技術移転 部門 講師・技術移転アソシエイト〕**

講演テーマ：「私が考える人材創造サイクル」

第２回（２００７年５月１２日）

ゲスト：**戸田好美氏〔サードウエイブジャパン事業開発マネジャー〕**

講演テーマ：「キャリアは人生の一部」

第３回（２００７年６月２３日）

ゲスト：**若林拓朗氏〔先端科学技術エンタープライズ株式会社ＡＳＴＥＣ代表取締役社長〕**

講演テーマ：「事業をつくるということ」

第４回（２００７年７月２１日）

ゲスト：**名嶋真智氏〔N.A.gene株式会社　代表取締役社長〕**

講演テーマ：「学生時代に起業するとは？」

第５回（２００７年１０月２０日）

ゲスト：**廣川克也氏〔慶應義塾大学慶應藤沢イノベーションビレッジ インキュベーションマ ネージャ〕**

講演テーマ：「起業家精神はなぜ必要か？」

第６回（２００７年１２月１５日）

ゲスト：**松澤斉之氏〔株式会社フロイデ　代表取締役社長〕**

講演テーマ：「起業するまでのキャリア形成と起業に必要な力とは？」

第７回（２００８年３月１５日）

ゲスト：**松田一敬氏〔株式会社北海道ベンチャーキャピタル　代表取締役社長〕**

講演テーマ「大学発ベンチャー成功の鍵を握る 産学連携と知財戦略」

**≪2008 年度≫**

第１回（２００８年４月２６日）

ゲスト：**許　在官（Huh,Jae Kwan）氏　〔大韓弁理士会　事務総長〕**

講演テーマ「韓国における知的財産人材の現状及びその分析」

第２回（２００８年６月２１日）

ゲスト：**山川　隆史氏〔株式会社イノービア　代表取締役社長〕**

講演テーマ：「技術者にとっての充実したキャリアとは」

第３回（２００８年７月１９日）

ゲスト：**金田　浩邦氏〔株式会社コプロシステム　代表取締役社長　特定非営利活動法人スプリングウォーター　代表理事〕**

講演テーマ：「これまでの私のキャリア／ビジネスプランコンテスト「トリガー」とは」

株式会社オフケンの創業、株式会社コムブリッジ入社、1998年に株式会社コプロシステムを創業し、代表取締役として、「マーケティングの顧客接点業務をワンストップで

提供するＢＰＯサービス」事業を行う。その傍ら、2001年に、スプリングウォーターを設立、代表理事として、未来をリードするビジネスプロフェッショナルの育成、ビジネスプランコンテスト「トリガー」の開催などを、推進している。

第４回（２００８年１１月１５日）

ゲスト：**若林　拓朗氏〔先端科学技術エンタープライズ株式会社　代表取締役〕**

講演テーマ：「クリーンテクノロジーとベンチャー企業」

第５回（２００９年２月１４日）

**フリーディスカッション「知財キャリアの将来像」**

**≪2009年度≫**

第１回（２００９年４月１８日）産学連携分科会と共催

ゲスト：**鈴木睦昭氏〔大学共同利用機関　情報・システム研究機構　国立遺伝学研究所　知的財産室長〕**

講演テーマ：「産学連携俯瞰－みんなで考えよう産学連携－」

ゲスト：**藤原善丞氏**

講演テーマ：「Smips産学連携分科会での気づきから、知財活用(科学技術商業化マネジメント) 人材へのキャリアチェンジ！」

第２回（２００９年６月２７日）

ゲスト：**藤原善丞氏**

講演テーマ：「科学技術＆知財商業化プロセスマネジメント方法論とGlobal Commercialization」

第３回（２００９年７月１８日）

ゲスト：**楠浦崇央氏〔Techno Producer株式会社　取締役〕**

講演テーマ：「会社紹介と自己紹介／開発/事業と知財／これからの企業～会社とは何か／Idea、発明、創造性教育」

第４回（２００９年１０月１７日）

ゲスト：**奥田律次氏〔奥田国際特許事務所代表・弁理士〕**

講演テーマ：「奥田さんご自身の知財キャリアご紹介／特許ファシリテーター®について等」

第５回（２００９年１１月２１日）

ゲスト：**安河内正文氏〔株式会社ビスメド代表取締役／バイオインフォビジョン株式会社代表取締役／埼玉医科大学客員講師・知財戦略研究推進部門副部門長〕**

講演テーマ：「第4コーナーからの知財キャリア　－知財を軸に広がる業務－」

第６回（２００９年１２月１２日）

ゲスト：**藤飯章弘 氏〔ひいらぎ特許事務所　所長・弁理士〕**

講演テーマ：「私の後向き・前向き知財キャリア」

第７回（２０１０年１月１６日）

ゲスト：**永井　歩氏〔株式会社パテントビューロ　代表取締役社長〕**

講演テーマ：「知財業界のＳＷＯＴ～マーケティング基づいた知財キャリア～」

第８回（２０１０年２月１３日）

ゲスト：**森脇正志氏〔森脇特許事務所　所長　弁理士〕**

講演テーマ：「知財キャリアの魅力」

第９回（２０１０年３月１３日）

**フリーディスカッション「知財キャリア分科会・再考」**

***40名のご講演者に登壇頂き、それぞれの知財キャリアについて語って頂いた6年間でした。***